

社会医学学会レター

日本社会医学学会 2013-2号 2014年3月10日発行
事務局 〒464-8603 名古屋市千種区不老町
名古屋大学情報科学研究科 宮尾研究室
Tel/FAX:052-789-4363 shakaiigaku21c@yc4.so-net.ne.jp
ホームページ: <http://jssm.umin.jp/>

第55回日本社会医学学会総会 ご案内(第2報)

学会長: 柴田英治 (愛知医科大学医学部衛生学教室・教授)
メインテーマ:

地域から、職域から、わが国の社会医学を考える

第55回日本社会医学学会を2007年以来、7年ぶりに名古屋で開催します。7月12日(土)~13日(日)に、名古屋市千種区の名古屋大学東山キャンパス IB電子情報館をメイン会場とします。

大震災からの復興は一部で前進を見せているものの、全体としては立ちだかる様々な困難を前に、明るい未来を描くことができない被災者も少なくありません。また、健康格差が問題とされるようになってすでに久しくなりますが、事態はさらに深刻の度を増しているといえる状況にあり、わが国の社会の健康度は心身ともに試練の時を迎えていると思われまます。

人々が健康であり、主体的に生きがいのある暮らしができるためには何が必要か、医学、社会科学の専門家はもちろん、社会における健康の問題を考える幅広い人々との対話を重ねる中で少しずつ具体的な像が見えてくるのではないのでしょうか。本学会の特徴である自由闊達な討論で7月の暑い名古屋をさらに熱くしたいと考えています。

特に多数の若い非会員の方々の参加で、本学会の未来への礎を築くことが大事なことです。多数のみなさんに名古屋にお集まりいただきたく、お待ちしております。

第55回総会は、名古屋大学東山キャンパス・IB電子情報館で開催されます。地下鉄名古屋大学駅3番出口に直結した会場。現在、企画が実行委員会で練られていますが、下記の企画は案です。会員の皆さまから、講演・シンポ・自由集会など募集します。

学会長講演 柴田英治 (愛知医大) 地域から、職域から、わが国の社会医学を考える

(以下のテーマと演者は、現在交渉中です。)

会員総会 (2日目、昼食時)

特別講演 小林章雄 (愛知医大) 私の社会医学

特別講演 松崎道幸 (深川市立病院) 福島原発による今後の影響を予測する

シンポ 格差社会の健康 八谷 寛 (藤田保衛大)・田村昭彦 (九州社医研)

シンポ 長寿社会における公衆衛生の原点 高鳥毛敏夫 (関西大学)・星旦二 (首都大学東京)

シンポ アジアの国々の人々と在日アジア人の健康問題 坂本真理子 (愛知医大) ほか

教育講演 1 埜田和史 (滋賀医大) 医療介護分野の腰痛予防・最前線

特別発言 後藤真澄 (中部学院大学) 交渉中

教育講演 2 山田裕一 (金沢医大) 喫煙習慣の克服一腎機能に焦点を当てて

教育講演 3 坂本龍雄 (中京大学) アレルギー疾患の今日的状況

教育講演 4 前田 清 (愛知県中央児童・障害者相談センター 児童専門監) 障がい児・者の未来をみつめる

教育講演 5 久永直見 (愛知学泉大学) 有害物から世界の労働者を守る

教育講演 6 榊原久孝 (名大) 振動障害予防の歴史と到達点

教育講演 7 高柳康世 (本郷眼科神経内科) 色覚問題の本質

初日夕方: 会員情報交流会 (懇親会)

2日目夕方: 自由集会 (募集中)

一般演題: 募集中 (若手の優秀発表には5編に奨励賞が授与されます。)

第55回日本社会医学学会総会への演題を募集します。

第55回日本社会医学学会総会

日時: 2014年7月12日(土)~13日(日)

<日程>: 第1日目(7月12日・土)

学会長講演、シンポジウム、一般演題発表など、懇親会。

第2日目(7月13日・日)

講演、シンポジウム、一般演題発表、総会議事など

<一般演題登録>: 2014年3月10日~4月10日(予定)

<抄録送付締切>: 2014年6月10日(予定)

開催場所: 愛知県名古屋市千種区・名古屋大学東山キャンパス・IB電子情報館1F&2F

名古屋市営地下鉄名城線 名古屋大学駅3番出口直結のビル
事務局: 名古屋大学情報科学研究科宮尾研究室

Eメール: shakaiigaku21c@yc4.so-net.ne.jp

名古屋駅より地下鉄東山線で、本山へ行き、名城線に乗り換え、名古屋大学駅下車。中部国際空港より、名鉄で金山へ、地下鉄名城線に乗り換え、名古屋大学着。名古屋駅から、40分前後。空港から1時間程度。

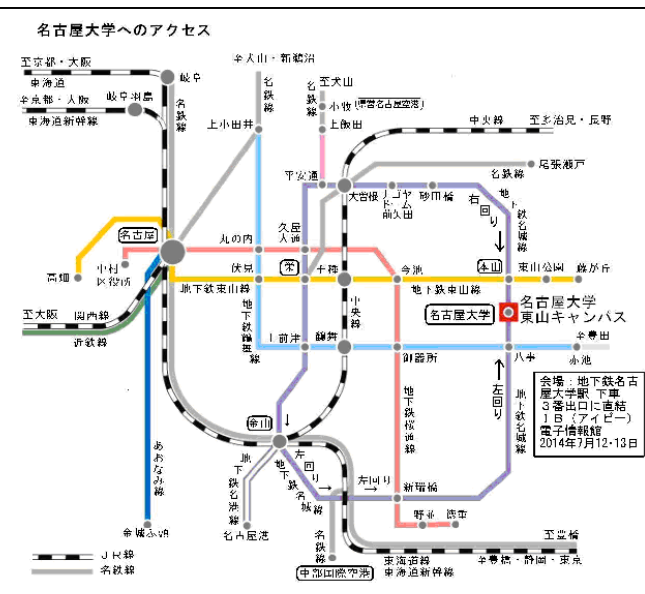
ホームページは、以下のとおりです。

<http://jssm.umin.jp/>

社会医学研究 31 巻 1 号(2014年)が発刊されました。

総説1編、原著10編、研究報告2編の充実した号となりました。まもなく、ホームページでも読めます。

また、現在31巻2号の原稿を募集中です。3月中旬に投稿されれば、間に合う可能性があります。



会費の納入をお願いします。

同封された郵便振替 (00920-6-182953 日本社会医学学会) の用紙で、2011年度~2013年度分、未納分を、納入してください。2013年度から、会費が値上げになりました。会員7千円、学生3千円。日付の記入のない部分が未納分です。また、銀行振込 (名古屋銀行 本店営業部 普 3761624 日本社会医学学会) もあります。その場合、会員名と、振込口座の名前が一致していないことがあります。